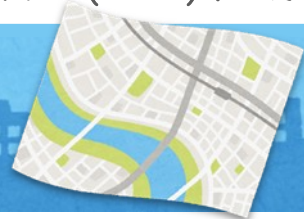


桶川北本 I C 周辺東部地区 開発地権者協議会 会報



1 最近の動き

① 関係機関との協議

前回の会報誌の発行以降、開発事業者と市は打合せを行い、関係機関との協議を進めています。

埼玉県のと田園都市づくり課とは、以前に引き続き農林調整のための協議を行っております。また、環境政策課やみどり自然課とは、2月末より調査を開始した環境影響評価の手続きについての調整を行いました。

今後も引き続き関係機関との協議を行い、事業の進捗を図ってまいります。

② 役員会の開催

令和3年11月10日から翌年3月29日にかけて役員会を計3回開催し、開発事業者及び市との打合せを行いました。役員会では、関係機関との協議状況や同意取得状況の報告を受け、事業の進め方について話し合いを行っています。

③ 測量調査の実施

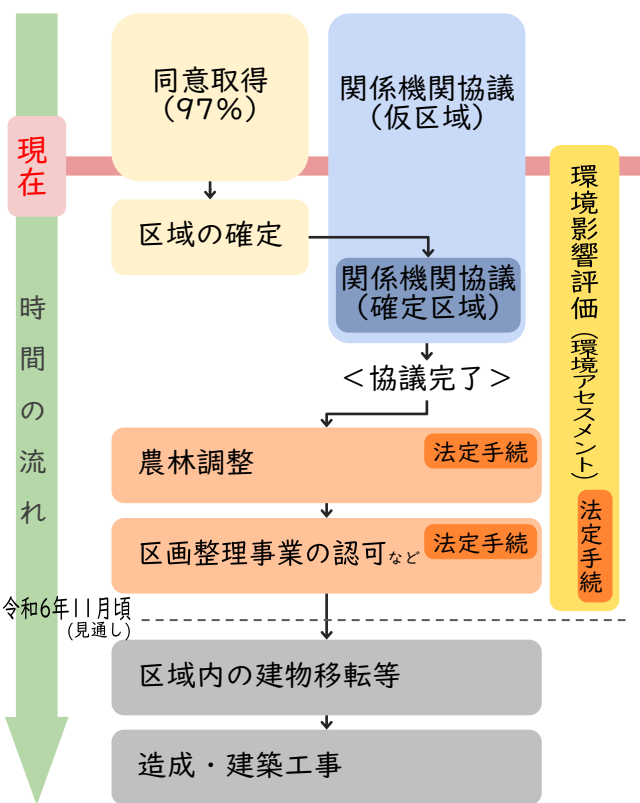
開発区域では、平成29年から30年にかけて、区域面積を算出するための測量調査を行いました。その後、令和3年12月から開発区域の変更や、前回調査後に確定した境界点を把握するための測量調査を実施しました。

今後も引き続き、必要に応じて測量調査を実施いたしますので、皆様のご協力をよろしくお願いします。

2 手続きの流れ (概略)

現在、開発事業者が同意取得を行っており、同意率は97%(3月末現在、口頭同意を含む)となりました。100%の同意取得に向けて交渉を進めてまいります。

なお、今回から「環境影響評価」の項目を追加しました。各種協議と並行して、調査や説明会などの手続きを行います。

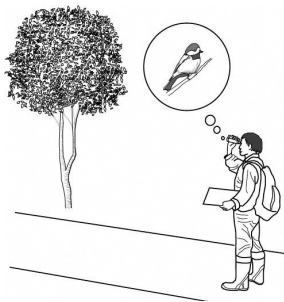


◆ お知らせ ◆

環境アセスメントに伴う調査を実施中

2月中旬に開発事業者から地権者の方へご案内したとおり、2月下旬より調査に着手しています。

区域内及びその周辺では、開発事業者が委託した(株)ポリテック・エイディディの調査員が調査しています。



埋蔵文化財に関する分布調査を実施予定

区域内の埋蔵文化財の状況を把握するため、5月以降から市教育委員会の職員による分布調査を予定しています。分布調査とは、表層にある土器の散布状況や、地形の確認を行う現地調査です。

調査の実施にあたりましては、所有地内に立入りを行いますのでご承知おきください。

